

第108号

事業団だより

～わたしからあなたへ… まごころ発信～

社会福祉法人

大分県社会福祉事業団



大分市大津町2丁目1番41号

大分県総合社会福祉会館

TEL (097) 552-1316

FAX (097) 552-1094

<http://www.oitaswo.jp>

第35回 大分国際車いすマラソン大会パレード

新春号

2016

迎春



第35回 大分国際車いすマラソン大会 開会式

赤い羽根共同募金運動

「赤い羽根 空の第1便伝達式」

今年もよろしく
お願い致しますTOS子育て博覧会2015
ゆるキャラ 秋の大運動会



理事長 新年あいさつ

「二層の飛躍を求めて共に頑張ろう」

新年あいさつ

明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族お揃いで新しい年をお迎えのこと、お慶び申し上げます。

昨年は政権安定の中での一年間でありましたが日本経済の成長には程遠い一年間ではなかったかと思っております。世界経済全体としても中国経済の停滞に端を発したEU全体の不調の中にあつて難民問題の膨らみ等新たな問題もでてきております。

こうした世界的な不安材料がある中で平成二十八年であります、私どもが足元に目を転じてみますと、わが社会福祉事業団としては昨年後半から今年にかけては全体として新たな展開を期さなければならぬ年であり、課題が山積している状況の中にあつて、今年は一層の飛躍の年にしなければと考えております。

それは①昨年十一月末に完成した「けいせんプラザ」の充実にむけての全力投球の必要性であります。特に社会福祉法人の地域貢献の必要性が叫ばれている中で生活困窮者や障害者の総合支援施設と



理事長
首藤 忍

してスタートしたこのプラザをより存在価値のあるものにならなければならないと思います②日田はぎの園の移転改築についても今年三月には生まれ変わった近代的施設としてより充実したものになければなりません③さらに宇佐地域に集約した新地域総合支援センターの移転と機能強化についても工事が本年前半に完成の予定であります。また④糸口第二厚生園跡地や日田はぎの園跡地についても有効な再利用計画の立案が今年度の重要課題であります。

このように今年新規事業が目白押し状況であり、ご利用者へのサービスの一層の強化を目指して一致団結して頑張ろうではありませんか。



各施設、事業所での

サービス利用（契約）者の状況

（平成27年10月1日現在）

所 属 名	サービス利用（契約）者数（単位：人）																					
	救護施設	施設入所	生活介護	短期入所	自立訓練	宿泊訓練型	就労移行支援	就労支援A型	就労支援B型	共同生活援助	児童発達支援	放課後等デイサービス	入居施設	福祉型障害児施設	居宅介護等	訪問介護	日中一時支援	移動支援	相談支援	センター登録者	就業・生活支援	合計
地域総合支援センター							6	23	20	55					84	8	60	15	301	322		894
大分県深泉寮	125						6		18	38									56			243
大分県のぞみ園		84	93	27										10			11	6	138			369
大分県糸口学園		60	60	12							21	79	35				20		105			392
大分県糸口厚生園		62	63	23													9					157
大分県糸口第二厚生園		62	67	13													11					153
大分県糸口通勤寮				8	19	26				14												67
大分県なおみ園		62	54	18					11	6		30			28	4	19	5	111	119		467
大分県日田はぎの園		84	86	33													25					228
地域生活支援センターはぎの										23	3	27			26			16	292	284		671
計	125	414	423	134	19	26	12	23	49	136	24	136	35	148	12	155	42	1003	725			3641

（注）1人の利用者が2以上のサービスを利用している場合は、重複して計上。

平成27年10月1日現在



本 部 事務局長
青木 繁

厚生労働大臣表彰



大分県深泉寮 寮長
糸永 倫子

瑞宝双光章



受賞おめでとうございます

表彰

大分県社会福祉事業団 における

転倒事故等の 原因分析と防止対策

《はじめに》

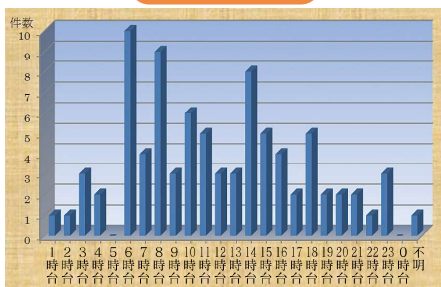
平成25～26年度にかけて、ご利用者の転倒による事故報告が目立ってきた。2年間の事故報告、ヒヤリハットから「転倒」によるものを集計すると、全事業所で100件の事例が挙がった。「転倒事故等防止対策委員会」を立ち上げ、転倒事故等の原因分析と防止対策を作成し、法人をあげて事故防止を図ることとした。

委員会は、看護師、栄養士、作業療法士の専門職に各所属の支援課長を含む計11名で構成し、27年5月～10月にかけて、4回の委員会と防止対策作成作業を実施した。

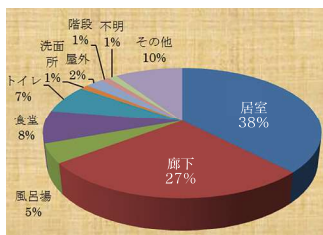
《発生状況と分析》

発生時間で最も多かったのは午前6時台、次いで8時台が目立った。

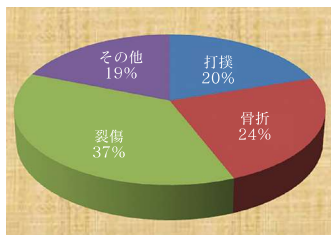
発生時間帯



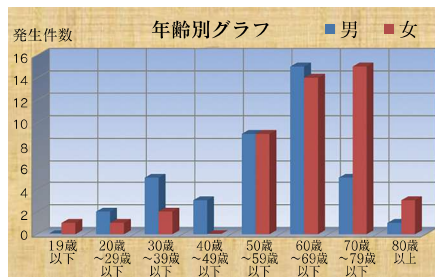
発生場所



受傷状況



年齢と男女比



年齢別にみると50～79歳以下の方で女性が多かった。
受傷状況としては24%が骨折事故であり、発生場所は居室、廊下の順に多かった。

対策1 転倒しない身体づくり

(1) 骨粗しょう症対策
・骨粗しょう症は、骨強度が低下し、骨折しやすくなる骨の病気です。
・骨粗しょう症対策の食事
カルシウムは、1日あたり800mgを目安に摂り、減塩を心掛け、魚介類や大豆製品、乳製品などカルシウムを多く含む食品を摂取することが重要です。
・日光浴
骨粗しょう症の予防対策として、日光浴は効果的な方法で、体の中のビタミンDを活性化させます。

(2) 口腔ケア

・噛むことと力の発揮との間には深い関係があります。歯が健康であると転倒しやすくなったときに踏ん張りやすくなり、バランスが保てます。日頃からの口腔ケアが大切です。

・嚥下で口からしっかり食べることで脳も刺激されQOLの低下を抑制されます。

(3) 普段から転倒しない身体づくりのポイント

「下半身の筋力強化」と「バランス能力の向上」

普段から、転倒しない身体づくりを心がけましょう。

①ウォーキング ②ラジオ体操 ③ストレッチ体操 など

また、身体に適した靴やスリッパを履くことも大切です。

対策2 転倒事故等予防のための環境づくり

(1) 居室

・危険箇所に保護材等を使用したり、転倒要因となる物を除去する。

・転倒の可能性があるご利用者は、畳に変えたり、ベッドの下に滑り止めマットを敷く等の工夫をする。

・移動バーや手すり等、ご利用者の特性に合わせて福祉用具を活用する。



(2) トイレ・浴室

・危険箇所に保護材を使用する。
・移動バーや手すり等、ご利用者の特性に合わせて福祉用具を活用する。
・床が濡れているときは、直ぐに拭き取り、危険を回避する。



(3) 廊下・階段

・危険箇所に保護材を使用する。
・手すりを設置し、段差箇所に

は分かりやすく表示をする。
・進行方向（右側通行）を決め、衝突を防ぐ。



対策3 支援力で転倒事故防止

(1) 支援力を高める

・アセスメントによりご利用者の特性を把握し、転倒リスクを認識して支援する。
・転倒事故等のリスクが高い事業所は、ヒヤリハットと事故防止での対策を、全職員で共有して再発防止に努める。
・リハビリテーション等の研修会に、支援員も積極的に参加しスキルアップを図る。
・デスクワークの効率化を図り、ご利用者と活動する時間を増やしていく。





図面が
できたよ

施設概要

- 3階建て 延床面積 453㎡
- 1階は相談室、2階は男性居室、3階は女性居室
(2階と3階には洗濯室、キッチン、浴室完備)
- 食事は大分県温泉寮が提供
- 支援スタッフ：専任3名

事業内容と
施設概要が
決まったよ

けいせんプラザが
できるまで
START

生活困窮者自立支援棟 「けいせんプラザ」

GOAL
けいせんプラザが
できた!!

完成!

けいせんプラザは、
どうしてできたの?

昨年12月に開所しました当法人の
新たな施設「けいせんプラザ」に
取材に行き、総括である津島主査
にインタビューを行いました。



さあ
いよいよ



新地域総合支援センター カフェ部門 natura+∞ (ナチュラ エイト)

スタートに
向けて



昨年10月1日に開設された
「新地域総合支援センター
開業準備室」を訪問しまし
た。今回、開業準備室長と
新規の取り組みであるカ
フェ部門（就労継続支援A
型事業所）の職員にお話を
聞きました。

◎経緯について (土屋室長)

第一の目的は、障がいの
ある方への就労の場の拡充
です。現在、当法人の就労
継続支援A型事業所は20名
定員で、業務内容はパン・
豆腐の製造販売が主力と
なっています。カフェ部門

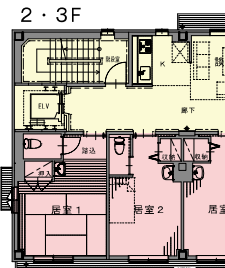
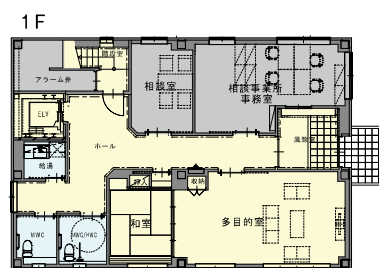
の設立によりさらに20名の
定員増加が見込まれます。
また、現在の地域総合支
援センターは3カ所で複数
事業を展開しているため効
率が悪いことから1ヶ所に
集約し事業拡大することが
決まりました。宇佐市の小
菊寮跡地への移転が決定し、
児童発達支援センター（定
員10名↓20名）を含む新地
域総合支援センターとする
方向になりました。

◎現在、取り組んでいる 業務について (土屋室長)

現在、準備室での主な仕
事は、●業務内容の抽出
●今後のスケジュール作成
●市場調査●メニュー開発
等です。定期的に、準備室
職員のミーティングを実施
しています。そこで決定し
たカフェ名は「ナチュラ＋
∞（エイト）」です。（由
来：自然に囲まれた八角
形、宇佐八幡の八、末広が
り）就労継続支援A型事業



カフェ完成予定図



津島主査

ご利用される方それぞれの自立・自活に向けての訓練の場をイメージしています。「けいせんプラザを利用してよかった」と、思ってもらえるような施設を目指したいです。

総括としての目標は？

特に無料低額宿泊事業については、自立相談支援機関との連携が不可欠です。

③ 障害福祉サービスにおける短期入所対象の方

② これまで本体施設である湊泉寮が行ってきた、生活保護受給者を対象とした緊急一時保護及び一時入所事業対象の方

① 生活困窮者自立相談支援事業の対象となった方のうち、「自立生活のためのプラン」において宿泊を伴う支援が必要とされた方

どなたが利用できますか？

額宿泊所としての機能を有した建物を建設することとなりました。

基礎工事完了



一気に立ち上がります！



外壁が入りました



柴尾知志和管理栄養士



伊達剛史料理長

(プロフィール) 伊達料理長は、ホテルや病院関係のシェフとして16年以上勤め、他法人の就労継続支援A型にも携わった経験を活かし、活気あふれる店作りを目標にしています。柴尾管理栄養士は、病院や保育所の栄養士だけでなく、接客業も経験していることから幅広い知識を活かした事業所作りを目指しています。

◎今後の構想について

(伊達料理長)

ご利用者主体の活力ある就労の場にしたとを考えています。就労を通して、ご利用者の得意分野が広がる支援をイメージしています。

(柴尾管理栄養士)

配食サービスやディナーサービス等、ご利用者にも満足していただけるようにと考えています。

諸先輩方にも相談しながら、魅力あるサービスと就労支援に取り組みます。



土屋室長

所として40名の雇用と最低賃金を上回る時給を予定しています。障がいのある方が、地域で安心して楽しく働ける職場を法人本部と手を携えて作り、宇佐市のシンボルとなれば幸いと考えています。



カ



ハイ!キーズ



めじろん & カボたん

大分県のぞみ園

大分県日田はぎの園



お世話になっている地区の方に感謝状です



素敵な演奏で会場を盛り上げます

大分県深泉寮



息の合ったランニングマン!



日本文理大学のチアリーダーिंग お見事!!

大分県なおみ園



じぎょたん、高く羽ばたく!!



日頃の練習の成果がでています

糸口ふれあい広場

大分県糸口学園・糸口厚生園・糸口第二厚生園・糸口通園寮・地域総合支援センター



5年ぶり、糸口学園にて



1等賞はPS4でした!!



牧はるか 歌謡ショー

障がい者就業生活支援センター

発達障がい者

雇用促進

セミナー



昨年10月9日(金)、大分オアシスタワーホテルにて、発達障がい者雇用促進セミナーを開催しました。大分県内6ヶ所に設置されている障がい者就業・生活支援センターの合同セミナーは3回目となり、今回は大分労働局・(公財)大分県総合雇用推進協会との共同主催となりました。

障がい者の就職状況については、全国的に大きく伸び5年連続過去最高となっています。大分県においても、平成26年度の就職者件数は(1121件)で、平成21年度(563件)の2倍となっています。また、障がい種別の就職件数をみると精神障がい者の就職件数の伸びが目覚ましく、平成26年度は平成21年度(152件)の約3倍の436件の就職となりました。その中には発達障がい者の

方も少なからず含まれており、一般企業において、企業・同僚の理解のもと上手く職場に溶け込んでいる方、一方、上手く溶け込めず悩んでいる方もいらっしゃるようです。企業においても接し方等で悩まれている状況があり、こうした個々人の特性理解を進め、共生社会を実現できることを目指し実施しました。

各種企業や行政、福祉、医療及び教育関係等から300名の方が参加し、宮崎県のBrain-Mental Laboratory こころの相談室代表足立明



彦氏に、「科学的根拠にもとづく発達トラブルの適切な理解と就労支援」について、基調講演をしていただきました。

パネルディスカッションでは「発達障がい者への『指導』と『支援』」について、支援機関、私立・県立高校、支援学校等教育機関からの代表者をパネリストに招きました。

参加者のアンケート結果では、「基調講演について発達障がい者への理解が深まった」等好評な意見が多くありました。またパネルディスカッションについては「教育現場での取り組みがよく分かった」「パネリストからもっと沢山の話を聞きたかった」等課題・感想を多数いただきました。

障がい者就業・生活支援センターでは、今後とも障がいを持った方が安心して働けるよう、障がい者雇用に対する理解を深め雇用の促進につながる活動を行います。

第15回 全国障害者スポーツ大会

金メダル

昨年10月下旬に開催された、わかやま大会にて、こどもデイサービスパンビを利用されている伊藤龍也さん(県立佐伯支援学校 高等部3年)が1昨年に引き続き出場。競走競技400メートルの部で見事金メダルを獲得しました。



第22回 宇佐市消防競技大会

糸口学園 チーム優勝

昨年10月下旬に開催された「第22回宇佐市消防競技大会」屋内消火栓女性の部において糸口学園チームが練習の成果を発揮し、見事優勝しました！



久保支援員

竹成支援員

介護食コンテスト

最優秀賞

大分県社会福祉介護研修センター主催で行われた第3回「介護食コンテスト」に、なおみ園調理員3名が応募しました。義歯を装着せずに歯茎で食べる方や嚥下状態の悪い方への食事提供を考え、県南の郷土料理である「ひゅうが丼」をアレンジし、見事最優秀賞を受賞しました。



高田調理員 中島調理員 森竹調理員

なごみ園の
なごみ味噌
麹大豆塩

自然がくれた
恩恵に感謝して
食べていただく
あなたの笑顔
思い浮かべて
味噌を捏ねています。
「おいしくなあれ」
「おいしくなあれ」と
まごころを込めて
作っています。



- **早出味噌** 米・大豆(大分県産)、麦(九州産)、塩(長崎県産)
(750g) 842円/個 (2kg) 2,160円/個
- **熟成味噌** 米・大豆(大分県産)、麦(九州産)、塩(長崎県産)
(750g) 864円/個 (2kg) 2,268円/個

お問合せ先 **大分県なごみ園 ワークプレイスなごみ**
電話 0972-28-7333 FAX 0972-28-5552

ご報告 大分県 日田はぎの園が **移転** します

平成28年3月の移転にむけて、着々と準備が進んでいます。今まで住み慣れた場所を離れる寂しさもありますが、ご利用者のよりよい生活環境を作っていこうと日々奮闘中です。

次号にて特集を組みます。新しく生まれ変わる大分県日田はぎの園にご期待ください。

移転先 大分県日田市大字石井字榎鶴789-1



すまいる工房大福
10月から
新製法のパンに
なりました。



バリエーションも増え、今まで無かった作業が加わり
ご利用者の技術もさらにアップ!! ご利用者によって
すきにドレスアップされたパンがつくられています。
どうぞよろしくお願いいたします。

ご利用者も豆腐の難しい段階の
仕事に挑戦中!!
メキメキ腕を上げて
ます!!
ショーケースに並
ぶ日も近いかも!

TEL 0978-33-0025
すまいる工房大福 **検索**

新商品、お買い得商品の情報をいち早く発信中!!

医務 コラム **File.005**

「ストレスチェック制度が開始されました」 系口第二厚生園 主任看護師 野村美喜子

ストレスチェックとは、ストレスに関する質問票に労働者が記入し、それを集計分析することで自分のストレスがどのような状態にあるかを調査する簡単な検査のことです。

「労働安全衛生法」が改正され労働者が50人以上の事業所では、常時使用する労働者全員に対して実施することが義務付けられました。では何故行うのでしょうか。

労働者が自分のストレスの状態を知ることによってストレスを溜めすぎないように対処したり、事業所側に仕事の軽減の措置を実施してもらったり、職場環境の改善に繋がったりすることで「うつ」などのメンタルヘルス不調を未然に防止するための仕組みです。

ストレスは私たちが生きていくうえで避けることができないものですので、上手に付き合っていくことが大事です。人生のスパイスでもあるストレスを自分自身でコントロールする術を身につけることが、現代社会で求められています。

自分のできる ストレス発散法

- ゆっくり休息をとる
- 好きな音楽やアロマテラピーでリラックス
- ストレッチやスポーツなどで体を動かす
- 友達や家族と話をする

編集後記 新春号

明けましておめでとうございます。今回の新春号は伝えたいことが多く広報委員としてはレイアウトや編集作業にとってもやりがいがありました。「けいせんプラザ」、新カフェ「ナチュラ+∞(エイト)」、雇用セミナー、じぎよさんの活躍と盛り沢山の内容で、新年にふさわしい内容になったと自負しております。

また最後になりましたが、各園のお祭りをカットで掲載していますが、ボランティアで各園を手伝った現役職員(OB)の姿もチラホラ。本当に協力ありがとうございました。